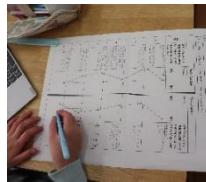


10月31日(木)

4年2組の国語「ごんぎつね」の授業を見ました。
自分の思いや考えを話したり、友達の考えを聞いたり
して自分の考えを深める学習です。

考えを相手に伝えるためには、まず自分の考えをも
たなければなりません。児童たちのタブレット端末に
は、文や言葉から想像した登場人物の気持ちがたくさ
ん記入されています。それをもとに、登場人物の気持
ちがどのように変化したのかをグループで話合います。当然、一人一人
の考えは違います。違うほど学びが深くなってよいのです。



左のワークシートは、登場人物の気持ちの変化を曲線
で表したものです。下の2枚は、赤、青、黒色の曲線が
グループの人それぞれの曲線です。児童たちは、なぜそ
のように表したのか、理由を説明します。曲線が重なっ
ても理由はそれぞれ違います。友達の考えを聞いて、「なるほど。自分
には思いつかなかった。」「でも、こうも考えられるよ。」等と交流をしながら、さらに考えます。「もっと
話合いたい。」という声に、
時間をのばしたほどです。
頭がよく働いている授業でした。

